



異物混入対策はしていますか？

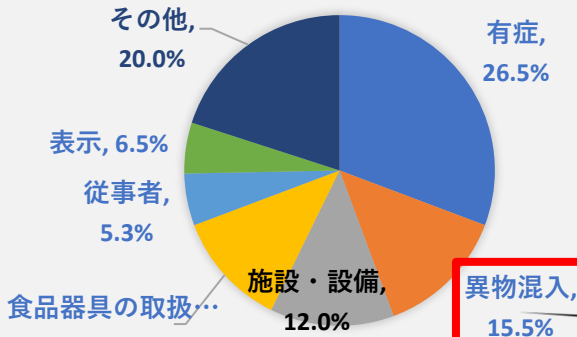
2023.12月茨城のレストランで販売したドーナツにステンレス片が混入し、喫食したお客様が口の中を怪我した事故が発生しました。**原因は製造工程での粉ふるいの劣化**によるものでした。ふるいを使った対象商品の自主回収を行っています。

(当該製造者HPより)

2023.5月にはうどんチェーン店で販売したサラダうどんにカエルが混入する事案が発生しました。原因は**原材料の野菜加工工場での混入**と判明し一定期間全国の販売が中止になりました。

(うどんチェーン店HPより)

令和3年度苦情件数構成比



(東京都福祉保健局HP参照)

特にクレームの多い異物混入物質

- ①毛髪
- ②虫
- ③ビニール片、プラスチック片
- ④金属片



異物混入による苦情は
毎年上位にあがっています

異物混入の発生原因は主に4分類

①従業員による異物混入

- ・作業員のミス、身だしなみや持込み禁止物のルール違反が原因で、毛髪、ピアスや指輪等のアクセサリ、ボタン、絆創膏、鉛筆やシャープペンの芯、ホチキスの針、セロテープ、手袋片、ラップ等が混入
- ・消毒剤や洗浄剤等化学物質の不適切な管理による誤使用。**化学物質は人体に有害な影響を及ぼす化学的リスクとして重大な問題**

③仕入れ原材料による異物混入

- ・原材料、包装資材、外装・内装等に混入付着していた事が原因で原料夾雑物、石、ガラス、木片、毛髪、虫等が混入



②害虫・害獣による異物混入

- ・床、壁面、天井の破損、窓やドアを開放状態にする等、害虫や害獣が侵入出来る経路が存在した事が原因で混入
- ・作業場内の整理・整頓・清掃が不十分で害虫等のすみか及び廃棄物の放置や洗浄不足で、残渣が残り害虫等を誘因した事等が原因で混入

④調理器具類による異物混入

- ・施設・設備は、劣化等による破損、腐蝕、汚れ等を放置した事が原因で、サビ、塗装剥がれ、削れ屑、埃、木片、カビ等が落下し混入
- ・包丁、ザル、スライサー刃等の調理器具類は、経年劣化や破損した状態で使用した事が原因で、金属片、プラスチック片、木片、洗浄タワシやスポンジの破片等が混入

異物混入対策のポイント

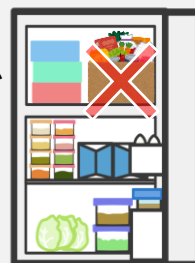
①従業員による異物混入対策

- ・マニュアルに基づく正しい身だしなみとアクセサリー等の**装飾品を外し調理場内に持ち込まない**
- ・**文具類(鉛筆、シャープペン、消しゴム、ホチキス等)は、原則、調理場内に持ち込まない**
- ・化学物質の適切な使用、保管等の取扱管理
(**容器に内容物の名称表示等**)
- ・従業員の異物混入や衛生管理等をテーマにした衛生教育



②害虫・害獣による異物混入対策

- ・窓やドアを開放状態にしない事
天井や壁面、床面の破損箇所(穴)等は塞ぎ、害虫や害獣の侵入を防ぐ
- ・段ボールは、害虫やその卵が付きやすいため、調理場内に持ち込まない
- ・整理・整頓・清掃により、害虫や害獣のエサとなるものを取り除く



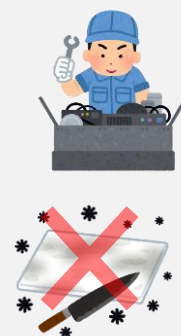
③仕入原材料による異物混入対策

- ・**信頼できる安全な食材の仕入先を選定**(原料の製造工場査察等)
- ・原料の受入の際に異物混入がないか、外装等に破損はないか目視で検品



④施設・設備、調理器具類による異物混入対策


- ・施設・設備の破損箇所等は、定期的に確認しメンテナンスする
- ・空調機や熱源周りは定期的に清掃し、特に盛付け場やデシャップ付近は、整理・整頓・清掃を徹底する
- ・調理器具類の劣化や破損、洗浄不足等、使用器具類の点検確認。
特に、**破損しやすい物、使用頻度の高い物は使用前後の要チェック**



⑤その他異物混入対策

- ・食品は、ラップや蓋をして保管する



 エンバイロサービスでは、仕入れ工場の監査、害虫駆除・清掃等も行っております。ご不明点等ございましたらお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 ⇒

ご質問等ございましたら
お気軽にお問い合わせ下さい

株式会社エンバイロサービス
〒060-0005 札幌市中央区北5条西12丁目2
ベルックス北5ビルA館2階
TEL : 011-242-8288